

## 「広報ちがさき」が全国広報コンクールで2年連続入選

市の取り組みなどをわかりやすく伝えるべく、広報ちがさきを毎月発行しています。

令和8年全国広報コンクール※の入選作品が5月1日(金)に発表され、広報ちがさきが広報写真(一枚写真部)※で入選しました。広報写真では初めて2年連続での受賞となります。

広報写真(一枚写真部)で入選に選ばれたのは広報ちがさき2025年9月号です。

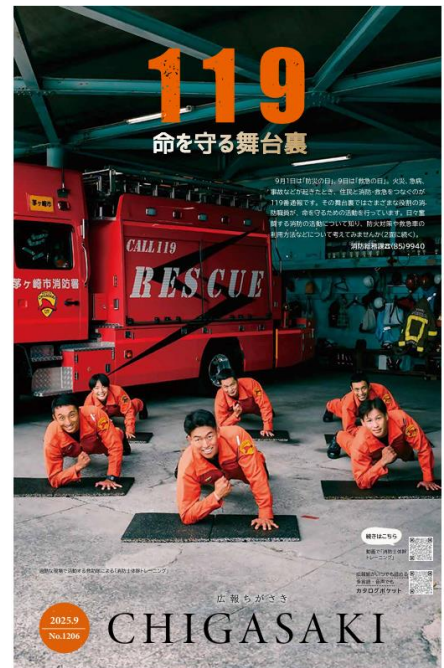
消防隊員のトレーニングの一場面を捉え、「命を守る舞台裏」を象徴的に撮影しました。隊員たちの動きと背景の車両をバランスよく構図に収め、屈強な隊員の姿と天井の梁をリンクさせることで力強さを表現しました。背景の防火衣やヘルメットを静かに映り込ませたことで、日々の緊張感と使命感を表現し、自然光を活かした柔らかい質感を保ちながら、隊員の存在感と救助車両の鮮烈さを際立たせ、視覚的に印象深い構成としました。

### 【審査員講評】

消防隊員の鍛え抜かれたトレーニング風景をとらえた一枚。「オレンジ(救助隊)」の強靱な身体性は、静止画からも圧倒的な説得力をもって伝わってくる。

命のテーマに沿って、隊員たちを上手に配置して写真に織り込んでいる。背景との明暗差や消防車、隊員のオレンジ色のコントラストを生かし、視覚的なインパクトを生み出している。構図においても消防車をあえて見切ることで安定を崩し、画面に適度な緊張感を与えている点が効果的で、訓練の臨場感もよく伝わってくる。

隊員の熱量を直感的なモチーフとして提示することで、読者を立ち止まらせ、ページをめくらせる強い動機付けに成功している。価値ある表紙写真だ。



(参考)令和8年全国広報コンクール審査結果(広報写真 一枚写真部)

特選 秋田県大仙市 「広報だいせん(だいせん日和)」(2025年12月号 表紙)

入選1席 佐賀県武雄市 「広報武雄」(2025年12月号 表紙)

入選2席 宮崎県小林市 「広報こばやし」(2025年8月号 3ページ)

入選3席 栃木県小山市 「広報おやま」(2025年9月号 表紙)

他、入選9市 岩手県岩手町、宮城県岩沼市、茨城県牛久市、京都府福知山市、大阪府茨木市、兵庫県洲本市、香川県高松市、沖縄県糸満市

※ 全国広報コンクール…地方自治体の広報活動の向上に寄与することを目的に、日本広報協会の主催により1964(昭和39)年から実施。都道府県の審査・推薦により提出された広報作品等から特選、入選を決定

※ 一枚写真部…表紙および記事ページで、写真一枚で表現しているもの